

めざす介護事業



地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目指して、重度な要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。
 - 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
 - 人口が縮小して75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢者の生活圏状況は大きな地域差が生じています。
- 地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域特性に応じて作り上げていく必要があります。



第3回老健ほくもう祭り 家族と一緒にたくさんの笑顔

9月10日日曜日、天候にも恵まれた秋空の下、多くの方にご協力頂き、第3回老健ほくもう祭りが開催されました。今年は新しい試みとして、「金魚すくい」「シャボン玉コーナー」を設けました。金魚すくいは祭りの花形として多くの反響に好評を頂きました。

余興は、ウクレレ演奏、お笑い芸人・関あつしさんのコント、理事・小野實さんのバンド演奏、最後に毎年恒例の職員の余興もあ



地域包括ケアについて
地域包括ケアとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目指して、重度な要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムの構築を目指します。

①地域包括支援センターの受託により、自治体への働きかけと関係づくりを強化します。

②事業所で待っているだけでは地域のニーズは把握できません、組織部や地域の組合員さん、地域住民と連携して地域のニーズや課題

③認知症高齢者にやさしい地域づくりを目指して、北毛保健生協の認知症認定看護師や認知症キャラバンメイトが、認知症サポートを養成し認知症カフェや高齢者見守り訪問などを行

④生活の基盤として必要な住まいが整備・確保できるような事業を考えていきます。

⑤介護の担い手づくり、組合員の保健活動、健康づくり運動、助け合い、支えあいを事業として結びつけ、更に強化していきます。

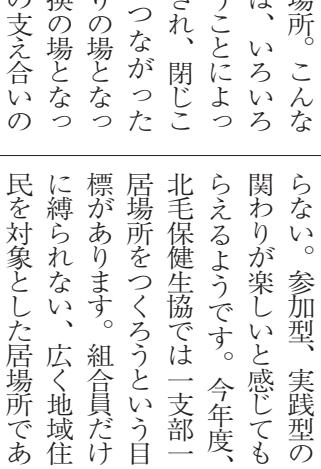
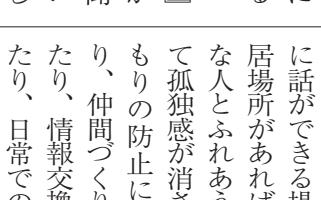
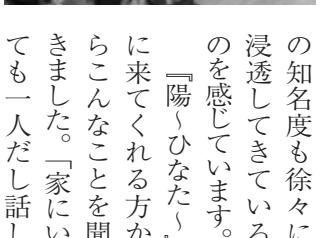
在宅医療介護事業部

高橋 敬子

『誰もが安心して暮らせるまちづくり』をめざして



かよう場所 陽~ひなた~入口、ウエルカムボードでお出迎え



「居場所は良い場所だあ」

在宅介護支援センターしぶかわ 金井 孝行

す。こちらからの一方的な

情報の提供だけでは、その

場は良いとしても残るものにならない。参加型、実践型の

関わりが楽しいと感じても

ならない。参加型、実践型の

場は良いと感じるものにならない。参加型、実践型の

北毛保健生協は、人と人との協同を強め『医・福・食・住』の事業と活動を広げて、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに貢献できるように、生協を「いのちの分野で活かす」ことをめざしています。

そして具体的に私たちの抛りどころとなる理念を持つことになりました。

『一人は万人のために、万人は一人のために』

この言葉は古くから多くの協同組合の間で使われてきた言葉です。あえてこの言葉を北毛保健生協の理念にした理由は、今から40年前北毛病院を有馬の地に新築移転した際に、正面玄関に高々と掲げ、以来、地域組合員も職場組合員もこの言葉の持つ意味を大切にしてきたからです。

そして基本方針では第一番目に「人と人とのつながりを大切に、支えあいと健康のまちづくりをすすめます」として北毛保健生協の大きな方向性を示しました。生協の活動を通して人ととのつながりができましたという意見が非常に多くありました。また、生協の組合員の多くは健康な人々です。組合員と組合員が手を取り合って、渋川・

北毛保健生協は、人と人との協同を強め『医・福・食・住』の事業と活動を広げて、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに貢献できるように、生協を「いのちの分野で活かす」ことをめざしています。

そして具体的に私たちの抛りどころとなる理念を持つことになりました。

『一人は万人のために、万人は一人のために』

この言葉は古くから多くの協同組合の間で使われてきた言葉です。あえてこの言葉を北毛保健生協の理念にした理由は、今から40年前北毛病院を有馬の地に新築移転した際に、正面玄関に高々と掲げ、以来、地域組合員も職場組合員もこの言葉の持つ意味を大切にしてきたからです。

そして基本方針では第一番目に「人と人とのつながりを大切に、支えあいと健康のまちづくりをすすめます」として北毛保健生協の大きな方向性を示しました。生協の活動を通して人ととのつながりができましたという意見が非常に多くありました。また、生協の組合員の多くは健康な人々です。組合員と組合員が手を取り合って、渋川・

北毛保健生協は、人と人との協同を強め『医・福・食・住』の事業と活動を広げて、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに貢献できるように、生協を「いのちの分野で活かす」ことをめざしています。

そして具体的に私たちの抛りどころとなる理念を持つことになりました。

『一人は万人のために、万人は一人のために』

この言葉は古くから多くの協同組合の間で使われてきた言葉です。あえてこの言葉を北毛保健生協の理念にした理由は、今から40年前北毛病院を有馬の地に新築移転した際に、正面玄関に高々と掲げ、以来、地域組合員も職場組合員もこの言葉の持つ意味を大切にしてきたからです。

そして基本方針では第一番目に「人と人とのつながりを大切に、支えあいと健康のまちづくりをすすめます」として北毛保健生協の大きな方向性を示しました。生協の活動を通して人ととのつながりができましたという意見が非常に多くありました。また、生協の組合員の多くは健康な人々です。組合員と組合員が手を取り合って、渋川・

北群馬の地域に住んでいてよかつたと思える、支えあ

いと健康のまちづくりをす

めましょう。

第二番目に「安心・安

全・平等、信頼される医

療・福祉をめざします」と、

生協の行う事業の基本方針

を示しました。安心と安全、

文字はよく似ていますが、

この二つを共存させること

が重要です。安心だけではなくその上で安全であるこ

とが必要です。そのような

医療、介護サービスを平等

に提供することを目指して

います。

	接種1回目		接種2回目(ただし同一医療機関)	
	組合員	非組合員	組合員	非組合員
65歳以上	市町村助成による負担		2,000	3,000
13歳以上～65歳未満	3,000	4,000	2,000	3,000
13歳未満	3,000	4,000	2,000	3,000

*65歳以上の方は市町村による助成対象となります。自己負担は市町村により異なります。

*13歳未満は原則2回接種となります。

13歳以上の方で2回目の接種をご希望の方は医師にお問い合わせ下さい。

所から北毛病院への歴史の中で学んだ。わたしたちは理念と基本方針の実現のために地域組合員と職場組合員が手を取り合って、この理念と基本方針の実現に向かって行動しましょう。

北毛病院

渋川広域で受け入れる救急車の3台に1台は北毛病院に搬送され、救急医療の中心を担っています。急な病気や体調不良に対する診断・治療に加え、慢性疾患の継続的な治療を行っています。眼科、皮膚科、循環器、糖尿病、喘息、甲状腺、消化器、肝胆膵などの疾患では、専門医による外来を行い、質の高い医療をめざしています。



施設紹介

虹訪問看護ステーション(訪問看護)

24時間365日、看護師が利用者さんのご家庭を訪問し、在宅での療養生活を安心して送れるように支援します。療養上のお世話から、かかりつけ医の指示に基づく医療処置、医療機器などの管理、そして終末期においても自宅で過ごせるようにお手伝いします。



北毛診療所

午前中は外来診療、午後は訪問診療を行っています。現在は約100名の在宅や施設で療養されている患者さんへ訪問診療しています。重篤な状態の患者さんへの充実したサポートが特徴です。



支援センターしづかわ(居宅介護支援事業所)

ケアマネージャーが要介護認定の代行申請、ケアプランの作成、介護サービスの調整・管理など、きめ細かなサービスを行います。

心身機能の維持・回復、日常生活動作能力の低下防止、そして社会性復帰を目的として、レクリエーションや手芸などの機能回復訓練、器具を使ったリハビリを行います。(入所サービス)

小規模な施設で利用者さんと職員が接する時間が長く、家庭的な雰囲気の中で個々の身体能力に合わせたりハビリや介護サービスを提供します。



北毛デイサービス(通所介護)

可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、心身機能の維持・回復を目的とした介護を提供します。季節ごとのイベントやボランティアの慰問など、楽しく過ごして頂いています。



デイサービスのクリスマス会



いつもの通所リハビリテーション

インフルエンザ予防接種の案内

実施期日 10月2日(月)～12月29日(金)

実施場所 北毛病院(中学生以下予約制)

北毛診療所午前中のみ(予約なし)

受付時間 (病院) 午前8時30分～11時(月～土)

午後1時～4時(月～木)

*北毛病院の午前は診療優先となります。予防接種のみのご希望者は午後の受付にご協力下さい。

*中学生以下は予約制となります。北毛病院は木曜日午後2時～4時です。

通院送迎サービス

車がない、昼間は送迎してくれる家族がないなどの不安をお持ちの方の定期通院を支援します。生協の送迎車がご自宅までお迎えにうかがい、診察後ご自宅までお送りします。

無料低額診療事業

生活困難な方が経済的理由によって必要な医療を受ける機会が制限されることのないよう、無料又は低額な料金で診療を行う事業として社会福祉法に位置付けられているものです。保険証がない、失業や年金生活などで医療費の支払いが心配な時はご相談下さい。

北毛ヘルパーステーション(訪問介護)

ホームヘルパーが利用者さんのご家庭を訪問し、入浴や食事・排泄などの介護、炊事・洗濯・清掃などの日常生活の援助を行います。



組合員ホール

支部班活動まちづくりの拠点です。



みづばち保育園(病児病後児保育)

急な発熱や病気の回復期で保育園や幼稚園、学校に通えずお困りの時、仕事の休めないご両親にかわって看護師と保育士がお子様をお預かりしています。専任の看護師と保育士が、お子様の症状に合わせた看護・保育を行います。



くらしと医療

院所利用委員会は、北毛保健生協の利用者の声を幅広く聞いて、施設をより良いものにしていくために活動しています。主な活動は、利用者からの投書への対応です。月初に各施設にある「虹の投書箱」を開け、投書を「苦情・要望・謝辞」分類、該当部署にて対応を検討してもらいます。

その検討結果を、毎月第2火曜日に委員会（各支部の人々の声も取り上げ、該当部署での検討をお願いしています。特に、患者さんへの職員の対応（接遇）に関する苦情は、病院の評判に関わるだけに、真剣な対応と改善をお願いしています。こうした活動を通じて、今ではこの種の苦情が減り、逆に謝辞が増えるという嬉しい傾向が出てきています。

その他にも、自動受付機の投書へ対応です。月初に各施設にある「虹の投書箱」を開け、投書を「苦情・要望・謝辞」分類、該当部署にて対応を検討してもらいます。



利用しやすさを目指す

院所利用委員長 原 口 利 男

周辺のスペースを広くして利用しやすくするなど、環境改善もたくさん実現しています。また、年2回ほど委員全員で、院外の除草作業を行うなどの環境美化活

動も行っています。これからも利用しやすい病院・診療所にしていくために、職員と協力して活動をしていきたいと思います。



慣れない付き添いでしたが

子持支部 後 藤 怡子

私たち家族が北毛病院にお世話になって数10年が経ちます。

私も夫も現在、内科・専門外来を受診中です。

夫は3年前の夏、夜10時頃激しい腹痛に襲われ、北毛病院を受診。胆のう炎と診断され、すぐ入院、胆のう摘出手術を受け、大事に至ることなく退院できました。

この病院は、夜間いつでも対応してくれる本当にありがたい病院です。その節はお世話になりました。

また、今は亡き義父母は、

北毛診療所時代からお世話



「人間ドックを受けようよ！」

小野上支部 小野 文 子

になつておりました。
義母は、私が嫁いで数年後、ネフローゼ型腎炎で入院。

その後大腸がんで入院、手術。その後も入退院を繰り返しお世話になりました。

義父もまた、肺気腫で入院、一度は退院できたものの、数ヶ月またお世話になりました。

ある晩、昼夜逆転している父が奇声を上げはじめた。「なんで、うちばかり？」「私の食事作りが悪いかったの？」と悩んだりもしました。しかし、その時に息子が「お母さん、お金じゃ買えない！」と言つて、皆に人間ドックを勧めています。さて、これから「人間ドック」に向けて体

うしたことで頑張れたのだと、今は懐かしく思い出されます。当時、心温まる看護をしてくれた看護師さん、自信をもって治療にあたってくれた先生、本当にありがとうございました。



教育文化委員会

院内のホットできる雰囲気づくりを目的に季節の折り紙、組合員作品のミニギャラリーを展示しています。桜、あじさい、ひまわり、など季節の花を見て、折り方を教えてほしいという声を耳にしました。班会を楽しく内容豊かにできたらと思い、組合員ホールの完成を機会に班会講師養成講座を毎月開催しています。

折り紙、お菓子作り（どら焼き、桜餅）、編み物、新聞ちぎり絵、藍染めなど9回行いました。教養講座として着付け教室も開催しました。

平和映画と同時に開催される組合員文化作品展には、バラエティーにとんだ作品が展示されます。多くの組合員さんの素晴らしい特技を生かすよう、特技登録を始めました。隠されている多くの能力を班会や講座で活用し、組合員の輪が広がる力になると期待しています。皆さん、ご協力をお願いいたします。



社保委員会

社保委員会は、平和と社会保障について活動を行う委員会です。増税・年金カット・医療・介護など社会保障の負担増でくらしは大変です。誰もが住みやすい地域づくりを目的に身近な問題で自治体との懇談も行っています、昨年から全国高齢者大会へ代表を派遣しています。くらしの学校で原発被災地福島視察を行いました。原水爆禁止平和大行進、世界大会へ代表を派遣、平和バザー、社会保障の拡充を求める署名、戦争法反対、核兵器廃絶国際署名にも取り組みました。安倍政権は、憲法9条に自衛隊を明記する会見を行い「戦争する国づくり」を進めようとしています。憲法改悪を許さない全国統一署名に取り組みます。これからも、学びながら活動を続けて行きます。

社保委員長 猪俣 友子



地域まるごと健康づくりと仲間づくりに挑戦!!

鎌刀流生協手打ち蕎麦の会

寄らば切るぞと抜いては見たが切れそうで切れない鎌刀。手打ち蕎麦も切れそうで切れない、「生協手打ち蕎麦の会」は多忙な医師を励ます「蕎麦サロン」で有名。地産地消を目指し、種まきから収穫・製粉までやる国産そば粉を使い、リーダーの手ほどきで一鉢二の三包丁の基本から指導。蕎麦打ちにのめり込むとやめられないのは、蕎麦は単純ゆえに奥が深く、拳句の果てに自分で打って食べるだけでは満足できなく、そば好きが集まって「蕎麦サロン」での蕎麦談義。子母澤寛の「味覚極楽」に「酒というものは蕎麦を飲むと旨味が減るものだ。だから蕎麦屋ではとびきり上等の物を置く…ある。いくら酒が飲めるからといって蕎麦を前にして酔いつぶれるような野暮天ではない。蕎麦が主役で酒はそこに行き着くまでの前奏曲」蕎麦談義は終わりがない。会員が増えてきたので今年の協同まつりには100パックの理事長賞を用意しようと張り切っています。



代表者 高橋八十二

ピンポン

こちらはドアホーンではありません
北毛保健生協組合員ホール2階を会場にスタートした「卓球の会」では、夏休みでお母さんと初参加した小学生が回を重ねるごとに上達しています。会員は小学生から高齢者まで北毛保健生協の組合員であれば誰でも参加できます。練習中に怪我のないように運動シーソーズをご用意ください。飲み物と怪我は個人持ちとなっています。上級者の指導で初心者はピーンポーンで楽しんでいます。そのうちにラリーが続き出すと楽しげが増し病みつきになって来ます。上級者は汗を流しながらラリーを楽しんでいます。私達が知る限りでは戦後の何もない時代に、どこの職場でも地域の公民館などで誰でも参加できたスポーツでした。医療生協ですから始める前に血圧を測り、フレイル（衰弱）を予防するために役立つスポーツですから、誰でも参加してください。特に初心者の参加を歓迎致します。毎月第2・3週火曜の13:30から開催しています。



代表者 坂田常治 狩野勝

山の会

若い頃にキャンプソングで歌われた「娘さんよく聞けよ山男にや惚れるなよ、山で吹かれりやよ～若後家さんだよ」は昔のこと、23年前に山内和保会長による第1回目の小野子山登山から歴史ある「生協山の会」会員の大部分は山ガールで、山男にとっては肩身の狭い存在。有名なエベレストのクライマー、ジョージ・マロリーの「山があるから」とは、よく聞く言葉だが、山に登ることはどんな厳しい環境の中でも、自分の一歩一歩の積み重ねが実績となって頂上にたどり着く。人生そのものであります。山頂に立つ時の喜びは達成感であり、日常の些細な事、思い煩いも霧が晴れるように解消され、気宇広大な気持ちに全身が包まれることです。「山に登ることは自分を見つめること」であり、ふたたび元気を得て現実の生活に帰ることが出来ます。最近の年間スケジュールは約12の山行を計画。

代表者 大谷和一



半田支部松原サロン



金島支部WHO健康チェック
「渋川市老人センター」

健康づくり生協を広げる



子持支部WHO健康チェック
「子持老人センター」



榛東支部WHO健康チェック
「榛東温泉ふれあい館」



市街地支部市下郷会館でのサロン



北橋支部WHO健康チェック
「ばんどうの湯」



吉岡支部バレンタイン行動健康チェック「吉岡温泉リバートピア」



赤城支部WHO健康チェック
「ヘルシーパル赤城」

堀 関	秋 田	星 島	有 馬	劍 半	松 真 雨	市街地	加 入
込 根	中 野 村	持	田 板 宮				
幸 千 恵 子	の ち あ き 枝	す み 子	藤 智				
行 幸 田	〃 〃 有 馬	半 田	子 義 都				
			入 長 下				
			澤 町 郷				

2017年8月

鈴 木	竹 木	市 街 地	増 資	小 奈 関 伊 濱 北 橋 大 鳴 加 小 金 島
義 一	勝 下	澤 木 郡	隆 美 勝 和 文 幸 孝	根 阿 伊 保 田 竹 原 藤 林
八 木 原	郷 郷	義 勝 夫	春 彩 幸 邦 子 正 夫	大 濱 加 小 金 島
		一 勝 夫	伊 保 邦	竹 原 藤 林
		八 木 原	下 箱 田	大 濱 加 小 金 島
			島 井	

唐 佐	飯 飯 小 稲 原 吉 岩 嶋 千 島	子 清 金 島
澤 藤 塚	占 野 沢 村 井 岸 明 田	水 水
崇 三	春 仁 長 美 精 光 高 唯 憲	シ 重
子 チ 枝 雄 盛 智 子 一 義 二 男 子	一 伊 保 邦 二 金 島	子 雄
村 上	小 野 広 馬 場 野 田 三 原 北 金 島	屋 牧 井

北毛保健生協に加入して、
健康なくらしを!!

組合員は、

年間126・4万円

医療生協の経営に参加

生協の出資金は簡単に言うと元手です。生協はみなさんから出資していただき、みんなに利用していただく施設をつくり、生活を協同していく組織です。

特に医療や介護を中心事業を開ける生協を医療生協と呼んでいます。出資金は生協にとってエネルギーです。良い事業をしていれば、良い経営をしていなければ出資する人はいないでしょう。ですから、私たちは職場組合員が行わなくてはならないことは親切でよい医療・介護です。それを行うことで生協はエネルギーを得ることが出来るのです。

ギーを得ることが出来るのです。出資金は次のような経営的なメリットがあります。

2009年から2015年にかけて新病院を建設するに集められた出資金は2億円です。その出資金を元手に新病院建設を行ったのです。たとえば2億円を銀行から借り入れると金利(年利)を1.0%として25年間かけて返済すると、支払利息の総額はおよそ3,160万円となります。

医療生協の出資金は無配当組合員さんから金利ゼロで2015年3月23日に新病院がスタートしてから約2年半が経過しました。2016年4月には西群馬病院と渋川総合病院が一つになつた渋川医療センターがオープンしています。市の医療供給体制には変化が生じると予測されました。

し、実際に変化が出てきています。その中で北毛病院はこれまで中心的に担つてきました高齢者医療に加え、小児科の診療や救急科の創設などを行い、地域の医療を支えています。2015年度、2016年度は減価償却費や旧病院の除却損が大きくなり赤字決算ではあります。つまり組合員は年間つくつたということになります。つまり組合員は年間126・4万円(3,160万円÷25年)=126・4万円)生協の経営に参加、貢献しているのです。

度、2016年度は減価償却費や旧病院の除却損が大きくなり赤字決算ではあります。ただし、当初の予算より小さな赤字にとどめることができました。2017年度も利用者は予算を超えていました。

からは眼科も再開しています。経営的には順調な回復

ということが言えると思います。

医療生協は利用組合です

ので、みなさんに利用していただけるように引き続き努力を行つて早期に黒字化を目指していきたいと思つています。

まき爪:根本
整形:須藤(第1)
整形:船戸(第2)
整形:説楽(第2・3・4)
整形:交代(第5)
整形:大林(第1・2)
高血圧:小林(第1・2)

糖尿病:小澤
甲状腺:桑原(第2・3・4)
喘息:古賀
循環器:船田(第2・4)

糖尿病:下村
糖尿病:吉野

糖尿病:桑原(第1)
禁煙:吉野

甲状腺:桑原(第1)
甲狀腺:吉野(第1)



●職員募集

医 師	常勤・パート
看 護 師	夜勤可能な方歓迎
薬 効 師	常勤・パート
ヘルパー	登録
運転手(送迎)	パート
事 務	パート
看 護 助 手	常勤・パート
介護福祉士(病院)	常勤

ご連絡の上、履歴書をお送りください。
(連絡先)
渋川市有馬237-1
北毛保健生活協同組合
総務部 鈴木まで
TEL 0279-24-1234

2017年度 保健学校受講生募集

「地域あるごと健康づくり」のために、まずはあなたが健康について学んでみませんか！

医師・栄養士・保健師など専門職員による分かりやすい講義になっており、全講座終了者には卒業証書が授与されます。また近年は卒業後に同窓会が計画され、たのしい仲間づくりとなっています。興味のある方はぜひ受講ください。

日 時 2017年11月～2018年2月
会 場 組合員ホール
募集人員 26人（各支部2名目標）
受 講 料 無料。資料代として1人1,000円
講座内容（予定）

- 第1講座 保健委員の仕事、生協の健康観
- 第2講座 「医療福祉生協のいのちの章典」
- 第3講座 身体のしくみと働き
- 第4講座 医療生協の健康習慣
- 第5講座 健康チェックの内容と実技
- 第6講座 生活習慣病と食事
- 第7講座 寝つきりにならない暮らしの工夫
- 第8講座 すすめよう8020口腔ケア
- 第9講座 認知症サポーター養成講座

受講希望者は、10月末日までに北毛保健生協事務局までお申し込みください。

問合せ先：
北毛保健生協事務局
TEL：0279-24-2141



活動報告



▲9/12 下中有馬班 尿塩分チェック



◀9/8 関信越ブロッサム組合員交流集会
熊谷市で開催。北毛からは、14人が参加、
全体で493人



◀9/2 スカイテルメ渋川で
健 康 チ ェ ッ ク 古 卷 協 議 会



◀▲8/22 小野上支部合同子
ども班会。ブルーベリー摘
みと“うさぎ”と“ひと”
の心臓音を聞きました

北毛保健生協ゴルフ愛好会 ゴルフコンペ開催のお知らせ

日 時： 11月19日（日）9時00分（開会式）
場 所： 上毛ノーザンカントリークラブ
(電話：0279-63-2131)
参 加 費： 2000円+プレー費
締 切： 11月6日（月）

生協事務局 諸般の問い合わせ（電話：0279-24-2141）



◀▲9/10~11 棚東支部平和展示。棚東村
役場村民ホールで開催



▲9/8 市街地支部旅行草津環境
体験アミューズメント（品木ダム
水質管理所内）、中和工場見学と
湯畑散策



▲8/29 半田合同班会で通う場所
～ひなた～の見学



▲9/4 長井小川田班会 くら
しと医療の配布調査の作業を
しました



◀9/8 赤城合同放射線測定班会
オリジナルの道具で効率よく測り
ました

●配布者さん紹介

棟東支部
細野 富子さん

昭和52年、北毛保健生協に加入すると共に、「くらしと医療」の配布を始めました。いつの間にか40年経過した訳ですが、当初は年配者が多く、どこのお宅でも顔を出せば「お茶でも飲ん

で話していがねえかい」と言われ美味しい漬物でお茶を。また、そこに居合わせた方々との話の中で組合員も増えていきました。まさに、「向こう三軒両隣」でした。時は流れ、今は、皆若い層に様変わりしました。私も気持ちだけは若いつもりでお付き合いさせて頂いております。



●組合員ホール活用企画 第10弾 記念班会講師養成講座「こんなにやく作り」

【日 程】 11/16（木）10:00～
【場 所】 組合員ホール・台所
【参加費】 200円
【講 師】 石坂美保子さん（子持支部）
【募 集】 先着20人

ぜひ、班会などの支部活動に役立ててください。
初心者大大大歓迎！！です。
申し込み詳細は、北毛保健生協事務局 担当：木村 TEL：24-2141

県内の優秀な活動が表彰されます。今年は半田支部と子持支部が表彰されます

第49回 群馬県生協大会へ

日 時： 2017年10月24日（火）
午前10時～午後1時15分
場 所： 群馬県公社総合ビル 多目的ホール
内 容： 記念式典 表彰 他
記念講演 演題「誰もが幸せに生きるために
～競争社会から共生社会～」
講師 古屋 和雄 さん
(元NHKエグゼクティブアナウンサー)

（参加申し込み・問い合わせ） 北毛保健生協事務局：24-2141